

# 勢和小学校だより

発行日：令和5年4月26日 第2号

## 子どもの気づき、分からなさを起点に



先日の**授**業参観、ありがとうございました。お子さんの様子はもちろんのこと、クラスの雰囲気や新しい学年の学習内容など、参観していただけたことと思います。

さて、授業を進めるにあたり本校で大切にしていることは、子どもたちの気づきや、分からなさ、課題意識です。子どもの気づき・分からなさを起点に授業を築くことで、学びが自分事になり、わかる楽しさやできる喜びなどの充足感がさらに味わえます。

「わからない人はいませんか？」

「みんな、どう思う？」

「気づいたことを出してみよう。」

「人と違っていてもいいんだよ。」等、子どもたちそれぞれの気づきや分からなさを把握しながら授業を進めています。

更に、ペア活動やグループ活動など子どもたちが直接関わり合う協働的な学習を取り入れることで子どもたちの学びが深くなったり、高まったりします。

「隣どうして相談してみよう。」

「班で意見交流しましょう。」

と指示が出ると、子どもたちはさっとペアの形やグループ学習の形に席を移動し、学習に入ります。

そして分からなさを出したり、互いの意見を聴き合ったりして、課題解決に向けた手段や新たな気づき等を発見していきます。

学びが子どもたちのものになるために、授業の展開を工夫しています。

## 全国学力調査、みえスタディチェック実施

4月18日には6年生を対象とした全国学力学習状況調査、4月19日、25日にはそれぞれ4年生、5年生を対象としたみえスタディチェックが行われました。

これらの調査は子どもたちが弱みとしている学習領域や内容を把握し、授業を工夫・改善することをねらいとしています。

調査結果は追ってお知らせいたします。

## 10年前から地域と協働 -SOCS活動-

勢和小オリジナル・コミュニティ・スクール(略称:S OCS=ソックス)の会議が行われ、今年度の活動案が決まりました。**S**OCS活動は勢和図書館や多気町勢和地域資源保全・活用協議会、地域の皆さんが、勢和地域の資源を大切にし、子どもたちが勢和地域を好きになってくれることを目指し、生活科や総合的な学習の時間において、独自の教育課程(通称、授業レシビ)を進めています。

主な活動を紹介します。

- 1年生・・・大豆やサツマイモの栽培
- 2年生・・・田んぼの草取り、大豆の栽培
- 3年生・・・大豆栽培、豆腐作り
- 4年生・・・大豆栽培、味噌仕込み
- 5年生・・・田植えから稲刈り、脱穀など米作り全般
- 6年生・・・勢和小定食づくり

全国的には「地域に開かれた教育課程」といって、地域の皆さんが学校教育に関わることが求められています。勢和小学校では10年前から地域協働が進められています。本校の自慢の活動です。

## 5月の主な予定

日	曜	予定	日	曜	予定
5/2	火	遠足予備日	5/11	木	家庭訪問(片野、波多瀬)
5/3	水	憲法記念日	5/15	月	クラブ活動①(4・5・6年) ファミリーウィーク(21日迄)
5/4	木	みどりの日	5/16	火	SOCS活動(5年 しろかき)
5/5	金	こどもの日	5/18	木	歯科検診(全学年)
5/8	月	家庭訪問(土屋、車川、丹生、色太)	5/23	火	SOCS活動(5年 田植え)
5/9	火	家庭訪問(出江、朝柄、古江)	5/25	木	避難訓練(全校)・緊急時対応訓練(1年)

## 「さしすせそうじ」で、学校をキレイに!

本校の掃除の約束は、「さしすせそうじ」です。

- さ さっと集まり
- し しずかにそうじ
- す すみからすみまで
- せ せいりせいとん

また、学年別の目標は以下のとおりです。

- 低 基本的な掃除のやり方や心構えを学び、できることを精一杯する。
- 中 自分にできることを見つけて進んで行動する。
- 高 リーダーとして全体の掃除ができているかを意識し、低学年の見本となる言動をとる。

本校では縦割り班で掃除をしており、上級生が下級生を見守りながら掃除しています。先日、ある6年生が

「先生、教えるの、大変やわ。どう言ったらいいか、分からん。」

と、話していました。きちんと教えたいという高学年としての責任感や「意欲」をその言葉から感じられ、頼もしく思いました。